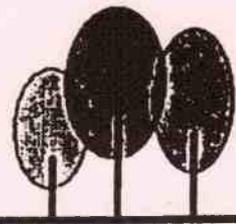


Net Work 通信



No. 11

千葉市図書館情報ネットワーク協議会記念事業を終えて

千葉市中央図書館管理課長 古川 栄

平成13年11月23日(祝)～25日(日)に行われた「第9回学びを楽しむ日」に合わせ、千葉市図書館情報ネットワーク協議会の主催による「蔵書展」と「公開講演会」の記念事業が、千葉市生涯学習センターを会場として行われました。

これは、4月に千葉市中央図書館がオープンしたことを機に、本協議会や加盟館の活動を千葉市民にアピールすることをねらいとするものでした。

この期間中「蔵書展」では、各加盟館の蔵書の中から、館を特徴づける代表的な資料や、普段は公開されていないような資料などを持ち寄り展示をしました。搬入から場内管理、搬出まで、各加盟館の協力により実施しましたが、250人を越える市民の方々が熱心にご覧になり、展示された貴重な資料に驚きの声も聞かれました。

「公開講演会」では、直木賞作家のねじめ正一先生をお迎えし、「小説の周辺」という演題で講演をしていただきました。生涯学習センターのホールを埋め尽くす程の盛会で、笑いを交えた和やかな雰囲気の講演会でした。

その際にも各加盟館から多数の方々の応援をいただきました。会の成功を喜ぶとともにご協力をいただいた皆様方に、事務局を代表して心から御礼申し上げます。



ヘッダーのデザインは千葉大学附属図書館佐々木英子さんの作品です。

「ねじめ正一講演会」に参加して

平川 裕子（千葉県立衛生短期大学図書館）

ねじめ正一と言えば、長嶋茂雄・高円寺・熊谷真美、それにやじうまワイドかな・・・なんて思いながら家を出た。この日千葉市生涯学習センターに入った途端、指笛が響いたのにはびっくり。1階正面階段前でボランティアの方が指笛コンサートをやっていた。普段音のない意外な場所で聞く音楽は驚く。生涯学習フェスティバルの様々な催し物で、なにやらいつにない熱気を帯びていた。ライブで初めて聞く指笛や編み物展示のすてきなショールを横目に見ながら、我らが千葉市図書館情報ネットワーク協議会がフェスティバルの一環として行う「ねじめ正一講演会」に向かった。正面玄関では事務局や関係者の方々が講演会のピラ配りをしていらしたり、蔵書展では受付などをしていただいた各図書館の方々、何もせずノウテンキで行った当方としては頭が下がります。スママセン。

開口一番、「すてきな会場ですね。音楽会なんかやったほうがいいんじゃないの」と、ねじめ氏。やはりというか、当然長嶋さんのことで30分程、「今日はもう全部長嶋さんのことでいいんだけど」とお話をさしたが、やはりライブは楽しい。

氏の小説に登場する高円寺商店街は、学生時代友人がいてよく遊びに行った所で他人事とは思えない。まして熊谷真美のお母さんが主人公の「熊谷突撃商店」のキヨ子さんのことは、伺って良かった（当然、松田優作のことも）。町中の人々が、ねじめ氏の父上も、キヨ子さんに関心を持つ、キヨ子さんの不思議な出現。ねじめ氏とこれまた不思議な数年毎の出会い。土地が物語を生むことを思うとき、高円寺は必然となる。

氏が何度もキヨ子さんに話を聞くうちにキヨ子さんが入れ込み、モデル＝自分自身になってしまい、ある意味辛かった時期もあるといていたが、作品を作り上げるには、さまざまな力があること、作者とモデルの位置・関係は凄さを持ってはじめて作品が完成すると知らされた。

キヨ子さんはこの世への別れもかっこよかったが、氏が最後に言った「もうキヨ子さんとのように作品はつくれないよ。よくつきあってくれた」は、印象的だった。

ねじめ氏は、いつもすごくよいことを「長嶋さんの」というと言っていたが、TVで見ているのと変わらずに常に自分の言葉で話すので、声も含めて、気持ちがよかった。深刻な内容のときでさえ気分が良かった。ライブはやはり贅沢だ。

事務局はじめ会長、副会長及び関係者の方々ありがとうございました。

安西 良一（千葉市花見川図書館）

生涯学習センターアトリウム为天窓から射すまぶしい光の下で、「ねじめ正一の講演会いかがですかー」と行き交う人にパンフレットを渡している自分を、昔似たような光景があったなと思い出しました。アルバイトの風船売りの手伝い「フーセンいかがですかアー」、ねじめさんの安売りをしているようで、講演会場の一番後ろでなんだか申し訳なく、売れ残ってしぼんだ風船の気持ちで椅子に座りました。

なんと、眼鏡を掛け風船のようにふくらしたねじめさんが、ライトに照らされて登場してきました。なんだかホッとしました。安売りしていたのに朗らかに話し始めたのです。

ねじめさんが大の長嶋ファンであると巷に知れ渡っており、聞く側としては、まず長嶋関連の話題に期待するところです。意に違わず、登壇するや長嶋さんの引退試合の観戦と試合後の会談、さらに巨人軍キャンプ地の取材で食事を一緒にしたこと等、自慢話ではないと言いつつ「ほくそ笑み」ながら、言葉の端々に「俺は、長嶋さんと直に飯食ったぞ!」というキラキラしたものが垣間見えるのでした。それは、嫌みではなく聴衆を引き付ける手練であり、作家の文体同様の手管なのだとな得し、こちらも「ほくそ笑み」ながら引き込まれていくのでした。

落語で言う「まくら」を十分に語った後、昭和30年代のねじめさんの目から見た高円寺商店街の人達の話へと移って行き、家業の乾物屋のこと、遊び人の父親と酔っぱらいの友人のこと、好きな女の子が乾物を買いに来たので、舞い上がり適当に量り売りしたこと等、断片的な逸話を作家らしく繋ぎ合わせ、飽きさせることなく気持ちを込めて話されました。

単なる思い出話でなく、連作の「高円寺純情商店街」・「熊谷突撃商店」・「熊谷キヨ子最後の旅」へといつの間にか演題の「小説の周辺」にしっかりと納まっているのでした。

今回の講演を文章にすると、掌編の随筆として楽しい読み物になると思われれます。聴いて心底良かったと思える講演でした。

「蔵書展」概要

1 日時：平成13年11月23日～25日

10:00～17:00

2 場所：千葉市生涯学習センター3階

小会議室

3 展示資料



資 料 名	所 蔵 館
ちりめん本「桃太郎」他	放送大学附属図書館
点訳絵本「ぐりとぐら」他	千葉県立中央図書館
・「英字訓蒙図解」・「洋学楷梯」	神田外語大学図書館
・「原子爆弾による広島戦災医学的調査報告」 ・「原子爆弾災害調査報告書」	放射線医学総合研究所
・「凶案新集」(鹿島英二), 「凶案」(松岡寿), 「凶案」(安田禄造)	千葉大学附属図書館
・「通貨と金融の研究」初版 ・「純粹経済学要論」初版 ・「経済学原理」初版 ・「理論経済学の本質と主要内容」初版	敬愛大学図書館
・DIJITAL KONTROL UYGULAMALARI ・CURSO TECNICO DE INSTRUMENTAÇÃO INDUSTRIAL ELETRÔNICA DIGITAL	(財)海外職業訓練協会 OVTA 図書館
・「カンタベリー物語」(復刻) ・百万塔陀羅尼(複製)	千葉経済大学 総合図書館
・「The History of Java」初版 ・「朝鮮地図帳」 ・「伝記と歴史における事蹟の驚くべきこと」 ・文化大革命時代の小冊子	ジェトロ・ アジア経済研究所図書館
・淑徳大学社会学部研究紀要 ・淑徳大学社会学部研究叢書 ・淑徳大学大学院研究紀要	淑徳大学附属図書館
・ブレーメンの音楽隊(原画)	千葉市中央図書館

平成13年度 臨時総会の報告

10月19日(金)、千葉市生涯学習センター大研修室で臨時総会を開催いたしました。

当日は、出席19館、委任状の提出8館で総会は成立し、11月に千葉市中央図書館開館記念事業として実施する「公開講演会」、「蔵書展」の具体的な計画について審議が行われました。

なお、総会での審議事項はすべて承認されております。

〈議事〉

- 1) 中央図書館開館記念事業 - 「公開講演会 講師：ねじめ正一氏」、及び「蔵書展」
- 2) 研修会の開催について - 公開講演会を、第2回研修会にあて、100席を確保するとともに、加盟館に参加を呼びかける。

※なおその場で、当日の役割分担や、掲示物の原稿提出が依頼されました。

各館の行事

月日	主催館	行事名	概要	場所・時間など
1月20日	千葉市美術館	中右コレクション 肉筆浮世絵展	中右瑛氏のコレクションから浮世絵など100点以上を展示	午前10時～午後6時 平日(金)～午後8時 月曜休館 祝日の場合は翌日休館
1月26日 ～3月3日		戦国時代のスーパー エキセントリック	16世紀に活躍した水墨画家雪村の展覧会	
3月20日	千葉県立中央図書館	アドベンチャー ライブラリー -図書館探検-	小学生を対象に、書庫の見学や本の探し方などを体験してもらう。	千葉県立中央図書館 午後2:00～4:00
3月10日	千葉市中央図書館	朗読を楽しもう -松丸春生講演会-	朗読家の講演や実演、参加者による演習等を通して朗読の楽しさを味わう。	千葉市生涯学習センター 大研修室 午後1時30分～4時
1月12日	千葉市みやこ図書館	小学生かるた取り大会	絵本の主人公のかるたを使用し楽しんでもらう	午前10:30～ 2階集会室
毎週火曜日		おはなし会	3～4歳、5～6歳、小学生への素話や絵本の読み聞かせ等を行う。	午後3:00～3・4歳 午後3:30～5・6歳 午後4:00～小学生
毎月 第2土曜日		小学生のおはなし会	素話を中心に行う	10:30～ おはなしの部屋
1月12日	みやこ図書館 白旗分館	かるた取り大会	絵本の主人公かるたを使用して楽しんでもらう	南部青少年センター 3階和室
1月23日 2月27日 3月27日		おはなし会 〃 〃	絵本の読み聞かせ等を行う	〃 〃 〃
1月9日		千葉市花見川図書館	こどもかるたあそび	絵本のかるたで遊びながら、絵本との出会いを深め、図書館に親しんでもらう

ネットワーク通信 No. 11

2002年1月5日

発行：千葉市図書館情報ネットワーク協議会

事務局：千葉市中央図書館内

〒260-0045 千葉市中央区弁天3-7-7

Tel 043-287-3980 Fax 043-287-4074